

当時 twitter フォロワー数

元@NHK_PR1号(48万超え) 小説『伴走者』で
糸井重里絶賛の著者の最新作
どこでもない場所

四六判並製 / 定価 1,700 円 + 税 / 208 頁 / 装丁：クラフトエヴィング商會

浅生鴨◎著

迷ってみるのもわるくない
主体性のない受注型の著者が書く、迷エッセイ集。

いつも迷って生きている。だからこそ出会った数々のトラブル!! 人々!!
誰かに、何かに巻き込まれてきたからこそいきついた 20 の迷い。

1000 万円の詐欺師と出会う

交通事故と 2 億円

キューバで拘束

納豆を買うべきか

僕はいつも迷っている。

文字通り、道に迷ってなかなか目的地に着けないことなど日常茶飯事だし、ようやく辿り着いたと思ったら、そこは約束していた場所と違っていたなんてこともよくある。

誰も気にしないようなことを気にして余計な行動をとるくせに、みんなが気にしていることは全く気にも掛けないから周りの人には迷惑をかけっぱなしだ。(はじめにより)



(あそう・かも)

1971 年、神戸市

生まれ。本名非公表。大学卒業後、IT、イベント、広告、デザイン、放送など様々な業種を経て、NHK で番組を制作。在局中は「NHK_PR1号」として広報ツイートを担当。2014 年に NHK を退職し、現在は主に執筆活動に注力している。

著書に「NHK_PR1号」として出版した『中の人などいない@NHK 広報のツイートはなぜユルい?』『浅生鴨』として出版した、小説『アグニオン』、『猫たちの色メガネ』、『伴走者』がある。

「NHK スペシャル」「チョイ住み」広報・企画・制作など

エッセイの感想を募集しています! [応募期限 2018 年 8 月 17 日]

感想をお送りいただいた書店様に浅生鴨さんサイン本を 1 冊プレゼントいたします!

①書店名・氏名・メールアドレスを右にご記入ください。

書店名・氏名 (PN でも可です):

②左右社からメールでグレードデータをお送りいたします。

メールアドレス:

③ご感想を②のメールにご返信ください。

④左右社より浅生鴨さんのサイン本をお送りいたします。

*感想は左右社 web、SNS、拡材に使用させていただきます。

取次・貴店印	まるで、落語の中のひと	浅生鴨◎著
ご担当	さま	どこでもない場所
		四六判並製 / 定価 1,700 円 + 税 / 208 頁 / ISBN978-4-86528-209-2